様式１

地域創生科学研究科博士後期課程授業料免除申請書

（令和７年度前期）

令和　　年　　月　　日

宇都宮大学長　殿

学籍番号

学　　年

氏名（自署）

指導教員名

　私は以下の要件を満たすことを確認し、必要書類を添えて授業料免除を申請します。申請内容に虚偽があり、免除が取り消された場合は、所定の授業料を納付いたします。

１．要件の確認　☑を入れ、必要事項を記入してください。

□修士課程（博士前期課程）修了後２年以内に本学博士後期課程に入学し、最短修業年限以内（休学を除く）の学生であること

修士課程（博士前期課程）の修了時期　　　　年　　月

　　本学博士後期課程の入学時期　　　　　　　　年　　月

　　本学博士後期課程における休学期間（該当に○）　有　・　無

□社会人特別選抜入試、外国人留学生特別選抜入試による入学ではないこと

　　（該当に○）　一般選抜入試 ・ 推薦特別選抜入試

□日本国籍であること。日本国籍以外の場合、在留資格が法定特別永住者、永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等であること

　（該当に○）　日本国籍 ・ それ以外の国籍　在留資格（　　　　　　　　　　　）

□定職（自営業を含む）を有さず,主たる身分が学生であること

□年間給与収入が240万円以下かつ課税所得が120万円以下であること

（□年金収入あり　該当に○　老齢年金 ・それ以外の年金）

□長期履修学生（申請予定の者を含む）でないこと

２．申請者連絡先（※結果通知等の際に使用します）

①現住所：

②電話番号：

　③メールアドレス：

様式２

地域創生科学研究科博士後期課程授業料免除推薦書

（令和７年度前期）

令和　　年　　月　　日

宇都宮大学長　殿

指導教員名（自署）

　私が指導する学生（学籍番号　　　　　　　氏名　　　　　　　　　）について、申請要件を満たすことを確認し、推薦いたします。

　（以下、当該学生の状況についてご説明ください。）

記入例

　　当該学生は、○○大学大学院を○年○月に修了後、本学博士後期課程に○年○月に入学し、現在○年生です。

　　現在定職はなく、アルバイトをしていますが、年間給与収入は〇〇万円以下の状況です。

　　また、本学の長期履修学生の認定は受けておらず、今後も長期履修を申請する予定はありません。

　　研究分野は○○であり、授業料免除を受けることで研究に専念することができ、研究成果を十分に上げることが期待できます。

　以上の理由により、当該学生を推薦いたします。